

LIBRARY NEWS



『図書委員活躍中』

図書委員は「本の返却ボックスを各階に設置して欲しい」という生徒の意見を取り入れ、返却ボックスを作りました。各学年の廊下に設置する予定です。玄関入り口にある返却ボックス同様、利用してください。

また、学級文庫の入れ替えも図書委員がおこなっています。学級文庫の本を、読んだら、もとの場所にもどしてください。



都立高校入試問題（国語）に出題された本

2025年度

『アオサギの巣立つ森では』
にしがきようこ著

森の中で偶然オオタカの巣を見つけた小学校6年生二人はヒナの成長を見守ろうと約束する。

2024年度

『この夏の星を見る』辻村深月著
コロナ禍で投稿や部活が制限される中、オンライン会議を駆使して全国で繋がっていく天文学部の中高生たち。

2024年度後期試験

『おあとがよろしいようで』
北川泰著

上京したての大学生が落語研究会に入り、仲間との出会いが彼の人生を大きく変えていく。

2023年度

『旅立ちの日に』清水春木著
挫折し故郷にもどったバレリーナと寄り添う書道行使。小さな港町・金谷を舞台に出会いと別れの物語。

2023年度 後期試験

『蛍と月の真ん中で』河邊徹著
カメラマンを目指す大学生。父が蛍を撮影した長野県辰野町を訪れ、父が愛した美しい景色を見る。

2022年度

『雪のなまえ』村山由佳著
小学5年生・雪乃は会社を辞めてIターンした父と長野で暮らし始める。

2022年度後期試験

『赤と青のエスキース』
青山美智子著
メルボルンの若手画家が描いた一枚の「エスキース（絵画）」。仕掛けに満ちた連作短編集。

普段からこのような本になじんでおくと良いと思います。

平和の本



『エリカ 奇跡のいのち』
ルース・バンダー・ジ著 柳田邦男訳

お母さんは自分は「死」にむかいながら、わたし、を「生」にむかって投げ出し隠した、小さな命の軌跡。



『僕らは戦争を知らない
世界の不条理をなくすために キミができること』
小泉悠監修

なぜ戦争は起こるの？日本も昔は戦争をしていたの？争いのない世界のために何ができるの？戦争にまつわるギモンをやさしい言葉と図解で解説した本。

☆特別貸し出し☆

一人 10冊

借りられます

7月1日から8月末までの
図書館開館日

☆督促状を発行します☆

返却がおくれている本を持っている人は、夏休み前には返してください。本の返却が遅れている人には、督促状（とくそくじょう）を、とどけます。

図書館カレンダー 7月

2026		JULY					
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	
			①	②	③	4	
5	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	11	
12	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	18	
19	20	⑳	㉑	㉒	㉓	25	
26	㉔	㉕	㉖	㉗	31		

○ 開館
□ 閉館



8月の開館日は
8月28日（金）と
31日（月）です。